

Syllabus Id	Syl. -092525
Subject Id	Sub. -092004060
更新履歴	20090312 新規
授業科目名	総合英語 A (General English A)
担当教員名	藤井 数馬 (Fujii, Kazuma)
対象クラス	E4
単位数	2履修単位
必修/選択	必修
開講時期	通年 (H. 21)
授業区分	語学
授業形態	講義、演習
実施場所	E4 教室

**授業の概要**(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

今まで学習してきた知識を基礎に、易しい英字新聞程度の読解を行うことで、英文読解力を確かなものにすることを目標とした講義、演習を行う。また、音読や英作文等の活動を通し、アウトプットする基礎能力を身につけることも目標とすることから、積極的な授業参加姿勢が求められる。

**準備学習**(この授業を受講するときに前提となる知識)

高校卒業程度の文法知識、英文読解力および発音能力

	Weight	目標	説明
学習・教育目標		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
		D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成
		D 英語による実践的なコミュニケーション能力を養成する。	
学習・教育目標の達成度検査	1. 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験を持って行う。 2. プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。 3. 目標達成度試験の実施要領は別に定める。		

**授業目標**

1. 英検 2 級程度の英文を読み、概要を把握できる読解力とそれに裏打ちされた文法力を身につける。
2. 平易な英語を用いて、自分の考えをスピーキングや英作文で表すことができるようになる。

**授業計画** (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ	サブテーマ	参観
第1回	前期オリエンテーション, Unit 1	授業の説明、テストの説明 Reshaping Our Bodies and Minds	
第2回	Unit 1	Reshaping Our Bodies and Minds	
第3回	Unit 2	Tipping Tips	
第4回	Unit 2	Tipping Tips	
第5回	Unit 3	The Republicans and the Democrats	
第6回	Unit 3, Unit 4	The Republicans and the Democrats, Tropical Rainforests	
第7回	前期中間試験		×
第8回	試験返却、Unit 4	Tropical Rainforests	
第9回	Unit 5	Rap	
第10回	Unit 5	Rap	
第11回	Unit 6	Infodemics	
第12回	Unit 6	Infodemics	
第13回	Unit 7	Manga Mania	
第14回	Unit 7, Unit 8	Manga Mania, What's in a Word?	
第15回	前期末試験		×

第 16 回	後期オリエンテーション, Unit 8	What's in a Word?	
第 17 回	Unit 9	Economy Class Syndrome	
第 18 回	Unit 9	Economy Class Syndrome	
第 19 回	Unit 10	The Awe of Auroras	
第 20 回	Unit 10	The Awe of Auroras	
第 21 回	Unit 11	What Happened When She Was Stolen?	
第 22 回	後期中間試験		×
第 23 回	試験返却, Unit 12	Sizing Japan Up, or Down	
第 24 回	Unit 12	Sizing Japan Up, or Down	
第 25 回	Unit 13	Product Placement	
第 26 回	Unit 13	Product Placement	
第 27 回	Unit 14	Blue Whale	
第 28 回	Unit 14, Unit 15	Blue Whale, DNA Fingerprinting	
第 29 回	Unit 15	DNA Fingerprinting	
第 30 回	後期末試験		×
<b>課題</b>			
授業中に適宜指示する			
<b>評価方法と基準</b>			
<b>評価方法</b>			
テストは原則として、使用テキストの既習事項について、その定着度をはかるかたちで授業担当者が作成する。評価については、定期試験の成績をもとに、出席や授業中の姿勢、学習意欲、提出物、ノートチェックなど総合して出す。			
<b>評価基準</b>			
定期試験による評定 80% 授業態度、出席、学習意欲、提出物等の平常点 20%			
<b>教科書等</b>	『A Complete College English Program Book 2』 Takehisa Tsuchiya <i>et al.</i> 著 (金星堂) 英和辞典、和英辞典は必ず授業に持参すること。		
<b>先修科目</b>	総合英語 A, B 英語 W 英語 C		
<b>関連サイトのURL</b>	<a href="http://cocet.nime.ac.jp/">http://cocet.nime.ac.jp/</a> <a href="https://nct-na.numazu-ct.ac.jp/onet2/">https://nct-na.numazu-ct.ac.jp/onet2/</a>		
<b>授業アンケートへの対応</b>	見やすい板書、授業の目的の明確化を心がける。状況（学習意欲、理解度、テキストの難易度等）に応じ進度は適時変更する。		
<b>備考</b>	1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも1週間前に教科目担当教員へ連絡してください。		